土砂災害警戒区域等マップ

操作マニュアル

(2024年12月)

<目次>

1.	地図を操作する	1
	1.1 地図を拡大・縮小する	. 1
	1.2 地図表示する場所を検索する	2
	1.3 背景地図を切り替える	3
	1.4 地図を印刷する	. 4
	1.5 距離・面積を計測する	5
	1.6 土砂災害警戒区域の透過率を変更する	. 6
2.	公示図書を閲覧する	7
	2.1 地図上でクリックする	7

1. 地図を操作する

1.1 地図を拡大・縮小する

地図の拡大・縮小する際には、マウスホイールを動かすか、地図画面左上に表示されている縮尺バ ーのつまみを上下にスライドさせてください。

- ・ 拡大:マウスホイールを奥に回す/縮尺バーのつまみを上にスライドさせる
- ・ 縮小:マウスホイールを手間に回す/縮尺バーのつまみを下にスライドさせる



また、[Shift]ボタンを押しながら地図上を範囲選択すると、その範囲を中心に地図が拡大表示されます。





1.2 地図表示する場所を検索する

地図画面右側の[住所検索]メニューを開き、検索したい地名を入力すると、地名検索してその場所 を中心に地図が移動表示されます。





1.3 背景地図を切り替える

背景地図は初期状態では「地理院地図淡色」が表示されていますが、地図画面右上の[機能]-[背 景地図]メニューの中から、別の背景地図を選択することができます。選択できる背景地図は、以下 の通りです。

- · 地理院地図淡色
- · 地理院地図(全国最新写真)





1.4 地図を印刷する

表示している地図の印刷レイアウトを表示し、Web ブラウザの機能で印刷します。印刷レイアウトを作成するにあたっては、以下の項目を設定することができます。

- 背景:「地理院地図」を背景として選択します。
- ・ サイズ: 用紙サイズを「A4・A3/縦・横」の4種類のサイズから選択します。
- 画質:背景が「地理院地図」の場合「標準」または「高画質」を選択します。
- 凡例表示: 土砂災害警戒区域の凡例を表示します。
- コメント:自由にコメントを記載します。





1.5 距離・面積を計測する

地図画面右上の[機能]-[計測]メニューの中から、「距離計測」もしくは「面積計測」を選択する ことで、地図上の距離と面積を計測することができます。

<距離計測>

地図上の任意の地点をクリックすると距離計測が始まり、ラインを描くことによって距離を計測し ます。クリックするたびにラインを屈曲させることができ、ダブルクリックでラインを確定します。 <面積計測>

地図上の任意の地点をクリックすると面積計測が始まり、多角形のポリゴンを描くことによって面 積を計測します。クリックするたびに多角形の頂点を作成することができ、ダブルクリックで多角形 を確定します。





1.6 土砂災害警戒区域の透過率を変更する

地図画面右上の[機能]-[透過設定]メニューを選択することで、地図上に表示されている土砂災害 警戒区域の透過率を 0%~100%の間で設定することができます。







2. 公示図書を閲覧する

土砂災害警戒区域の公示図書は、以下の3種類の方法で検索することができます。

- 地図上でクリックする
- 地図上で範囲選択する
- キーワード検索する

2.1 地図上でクリックする

地図上の土砂災害警戒区域をクリックすると、画面左側にクリックした地点に存在する区域の諸元 情報(箇所番号、箇所名、公示番号など)が表示されます。諸元情報の中の「公示図書」リンクをク リックすると、公示図書(PDF形式)が表示されます。





2.2 地図上で範囲選択する

地図画面右上の[範囲選択]メニューを選択した上で、地図上で複数の土砂災害警戒区域を範囲選択 (矩形選択)すると、範囲内に含まれる区域が現象(急傾斜地の崩壊、土石流、地滑り)ごとに一覧 表示されます。区域一覧の中の[PDF]アイコンをクリックすると、各区域の公示図書が表示されます。





2.3 キーワード検索する

画面右側の[**キーワードから検索**]メニューで検索対象とする<u>現象名</u>(全現象、急傾斜地の崩壊、土 石流、地滑り)を選択した上で、<u>市町村名、箇所・渓流番号、箇所名・渓流名、所在地・住所</u>を入力 し、[検索実行]ボタンを押すと、入力した条件に合致する土砂災害警戒区域が一覧表示されます。



